



笑顔いっぱい！１年生を迎える会



おひさまガールとタッチ

新入生を迎えての生活がスタートしています。各部ごとに１年生を迎える会が行われました。小学部では、「おひさまガール」が会を進行し、小学部の歌「おひさまになりたい」をみんなで歌ったり、新入生・転入生の紹介をしておひさまガールとタッチしたりと楽しい時間を過ごしました。中学部では、１年生にプレゼントを渡したり、仲良くなろうゲームということで「じゃんけん列車」で盛り上がりすぎました。高等部は、クラスごとに歓迎メッ

セージの動画を作り、みんなで鑑賞しました。どの部も上級生が司会や企画をして新入生を迎えており、笑顔いっぱいの１年生を迎える会になりました。子どもたちの笑顔を見ながら、新入生にとっても、在校生にとっても毎日が楽しい学校生活になるよう、保護者の皆さんと情報交換をしながら我々教職員もがんばりたいと心を新たにしました。



じゃんけん列車でつながろう

避難訓練 ～お・は・し・も～



には、「お（さない）、は（しらない）、し（やべらない）、も（どらない）」の話をしてから行いましたが、先生の話をよく聞いて落ち着いて避難することができました。今年度初めて全校生徒が集まる機会となり、改めて人数の多さを実感したわけですが、万が一の時に慌てないよう教職員一人一人が危機管理に関する意識を高めたいと思います。

全校生徒が 337 名、職員も 200 名をこえる大人数となった本校。今年度初めての避難訓練をしました。車いす生もたくさんいる中、どのような経路で安全に非難するのか、我々教職員も緊張感をもって行いました。子どもたち

令和 6 年度第 1 回学校評議員会を開催しました

本校では、PTA 会長に加え、市総合教育センターや近隣の社会福祉法人、地区の代表の皆様等、6 名の方を学校評議員として委嘱し、年 2 回、本校の様子を見ていただきながら、本校の学校運営や教育活動についてご意見をいただいています。5 月 16 日に、本年度第一回目の学校評議員会を開催しました。「社会に出るためのたくさんの配慮をいただいている。地域の方にも稲荷山養護の様子を広く知ってもらいたい」「中庭で泥水遊びをしている子どもを見守っている先生の姿が印象的だった」「卒業後の受け入れ先として、事業所も学校と連携していきたい」「グラウンドを駐車場にしているが、砂ぼこりが舞うので、近隣の方への配慮も必要である。この地に本校があることを見守ってくれている地域の方にも感謝したい」とご意見をいただきました。コロナ禍を経て、地元の小中学校との交流等、地域とのつながり直しも始まっています。本校の活動を地域の方にも知っていただきながら、この地域にある唯一の特別支援学校としての役目を果たしていきたいと思ひます。